

令和2年度 A〇入試

地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科  
「造形実技」出題の意図

**第1問**

建築・都市を把握・設計していく上で必要な、物体や図形に関する立体的な理解と、正確に表現する技術を検査する。与えられた視点位置・視野の条件の理解、建物の見え方や建物と建物の重なり方、平行線の描き方など、透視図の図法にそった正確な描画ができているかが評価のポイントである。

**第2問**

建築を学ぶ上で必要となる創造力および表現力を検査する。大学の門柱をデザインする出題であるが、指定された4つの条件を満足させた上で創造性のあるデザインが提案されているか、デザインの意図が明確であるか、使用材料の質感が表現できているかという点が評価のポイントである。

以上